

# 原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2022/08/15号

マーケットエッジ株式会社 小菅努



## 【現状確認】



(出所) Refinitivよりマーケットエッジ作成

## 需要不安後退で一時95ドル突破

NY原油先物相場は、1バレル=92ドル水準まで切り返す展開になった。需要不安を背景に8月5日には87.01ドルまで値下がりしていたが、7月消費者物価指数を受けてインフレ鎮静化期待が強まる中、リスクオン環境とドル安に支援され、一時95.05ドルまで切り返している。国際エネルギー機関 (IEA) が世界石油需要見通しを予想外に引き上げたこと、米ガソリン在庫の減少報告なども好感された。ただ、週末にかけては戻りを売られ、上げ幅を縮小した。

7月消費者物価指数は前年同月比8.5%上昇となり、前月の9.1%上昇から伸び率が縮小した。これを受けて、米連邦準備制度理事会 (FRB) の強力な利上げ対応に対する警戒感が後退したことが、原油を含むコモディティ市場全体を押し上げている。インフレ圧力がピークを脱した可能性が高まったことで、急激な利上げによる景気減速懸念が後退したことに加えて、為替市場でドル安圧力が強まったことが好感された。

米エネルギー情報局 (EIA) の米石油在庫 (8月5日時点) は、原油が前週比546万バレル増、ガソリンが498万バレル減、石油精製品が217万バレル増となった。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項 (ディスクレーム) をお読み下さい。

## 原油ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

## 【展望】

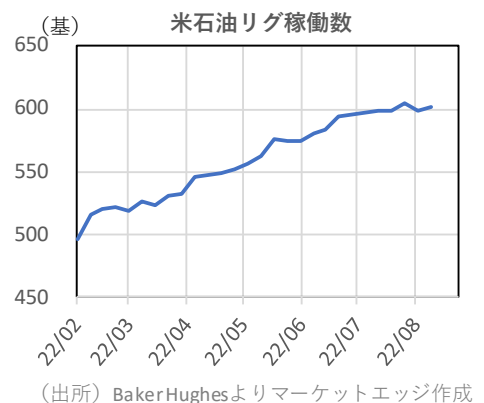
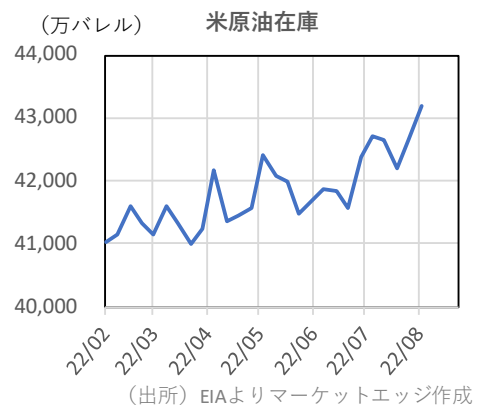
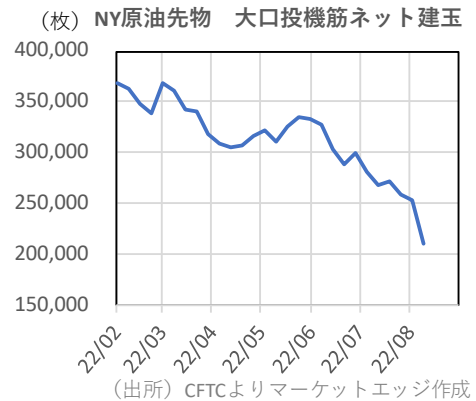
## 決め手難で方向性を探る展開か、イラン核協議には要注意

需要不安と供給不安が交錯する不安定な地合が続くが、過度の需要不安後退で現行の90ドルを挟んだ価格水準で揉み合う展開が続き易い。投資家のリスク選好性回復、ドル安環境で90ドル割れからの急落リスクが後退する一方、95~100ドル水準では需要不安の上値圧迫が再開され易い。

国際エネルギー機関（IEA）は8月月報で、2022年の世界石油需要見通しを前月から日量38万バレル引き上げた。景気減速による石油需要見通しの悪化が強く警戒されていたが、IEAは火力発電用石油需要見通しの上振れを報告している。世界的な熱波の影響に加えて、天然ガス供給不安と価格高騰を受けて石油への需要シフトの動きが指摘されている。天然ガス相場の高騰が更に進むような動きがみられると、原油相場もつれ高する可能性が高まる。なお、石油輸出国機構（OPEC）は石油需要見通しを逆に26万バレル下方修正している。

欧州連合（EU）は8月8日、イラン核合意の再建に向けた「最終文書」を提示している。米国とイランに受け入れを迫っているが、仮に最終合意に至るとの期待感が強まると、イラン産原油の供給増大に対する警戒感が原油相場の上値を圧迫する可能性が高まる。今後数週間以内に結論を出すことが目指されているため、イラン情勢を巡る動きにも注目したい。

需要環境に対しては根強い不信感があり、米中などの経済指標の下振れがみられると、改めて90ドル台を割り込むリスクが高まる。ただ、米利上げに対する警戒感の消化が進む中、急落リスクは軽減されている。



本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所がマーケットエッジ株式会社から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、マーケットエッジ株式会社に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、マーケットエッジ株式会社（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 マーケットエッジ株式会社（Marketedge Co., Ltd.）

【所在地】 〒103-0014 東京都中央区日本橋蛸殻町1-18-1（古川ビル4F）

【URL】 <https://www.marketedge.co.jp/>

【電話】 TEL : 03-6661-9498 【E-mail】 [info@marketedge.co.jp](mailto:info@marketedge.co.jp)

### 小菅努（こすげ・つとむ）プロフィール

1976年千葉県生まれ。筑波大学社会学類卒。商品先物会社の営業本部、ニューヨーク事務所駐在、調査部門責任者を経て、2016年にマーケットエッジ株式会社を設立、代表に就任。金融機関、商社、事業法人、メディア向けのレポート配信、講演、執筆などを行う。

最新情報は  
ツイッターで

